

Mランドニュース Vol.175

丹波ささ山校 令和3年11月1日発行

発行 (株)篠山自動車教習所 〒669-2436 兵庫県丹波篠山市池上569
TEL. 079-552-0815 FAX. 079-552-3940 発行責任者 井本 徹
<https://www.sasayama-ds.com/> E-mail info@sasayama-ds.com

今月の言葉

結果が出ないとき、どうい
自分でいられるか。
決してあきらめない姿勢が、
何かを生み出すきっかけをつくる。

イチロー



私 近藤、「いのしし姿」にてご案内

かねてより、生活協同組
合連合会 大学生協事業連
合本部 鶴岡様より、毎年お
越しいただいている現地研修
会を「今年はおオンラインで」
と、ご提案いただきました。
初めてのことでしたが、よ
い機会をいただいたと、「是
非」とご返事し、その後、数
人の職員を招集し、案内場
所の説明方法などリハーサル
を重ねてきました。
十月二十六日、午前十一
時三十分、全国約八十店舗
で学生様に各教習所を紹介
される方々の、眼差しが注
がれているであろう中、与え
ていただいた三十分の中で、
少しでも魅力をお伝えでき
るようスタートしました。

オンライン内覧会

営業チーム 近藤 正幸

Mランドの皆さまへ

約2週間の教習、お世話になりました。M-LANDに来たその日から、
正直「早く家に帰りたい」と、家を恋しく思っていました。卒業が
近づいていくにつれ、「もう、M-LANDの方々とは会えなくなるんだなあ」
と思い、今では寂しさでいっぱいです。
真剣にご指導してただけて、時には楽しいお話をさせていただけて
幸せでした💧 ありがとうございました😊😊 鈴木 あかり様

今月のありがとうカード



コロナが収まれば24名収容の大部屋です

気持ちのままにテレビの
レポーター。丹波ささ山校
各所に職員が待機し、それ
ぞれスマートフォンを手に、
動画に合わせてMランドをご
紹介しました。

お便り

四年前にMランドに合宿
で来られていた、佐藤良奈
様(旧姓 下谷様)より、嬉
しいお便りをいただきました
たので、ご紹介させていただきます。
ます。



四年前のMランドフェスタでの佐藤様(右)

ご無沙汰してまいりました
が、皆様のお変わりなく、お
しるより一層の思いやりの
心で活動されている様子、
Mランドニュースで拝見させ
て頂いております。いつもあ
りがとうございます。
私も顔晴らなければ！と
いう気持ちと、元気を頂いて
います。
また、私事ですが、来年
度から大学病院を退職し、
在宅医療の道へ進むことに決
めました。四年前、大学病
院という組織の中で研究な

ども含めて、多くを学びま
した。

私が転職したのは、もっと
一人一人と、人として向き
合い、長い時間を共にして
みたい、自分が学んできたこ
とを、恩返ししていきたいと
思ったからです。

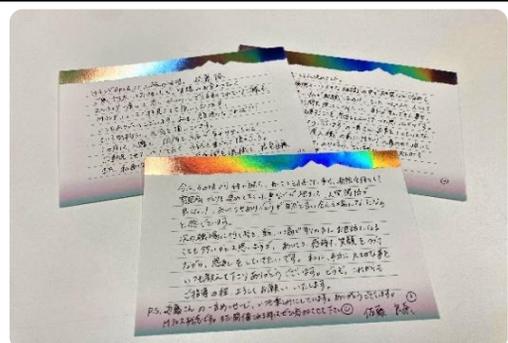
今の病院では、「おはよう
ございます」の一言さえ返事
をしてもらえない環境があ
りました。

丁度、入職の前にMランド
へ通わせて頂いていたことも
あり、「あいさつ」や「ありが
とうございます」の一言の大
切さを身にしみて感じたこ
とを覚えています。

今は、その頃から四年が
経ち、あいさつを続けた事や、
病院全体として雰囲気づく
りを進めて下さったことなど
が相まって、人間関係が良
くなり、あいさつやありがと
うが、しぜんと言い合える場
になったなあと感じています。

次の職場に行く時も、新
しい環境で周りの方にお世
話になることも多いかと思
いますが、「あいさつ」「感謝」
「笑顔」をつづけながら恩返
しをしていきたいです。私に
本当に大切な事を、いつも教

えて下さりありがとうございます。



「虹色」に輝く佐藤様からのお手紙

【掃除に学ぶ会】のご案内

私たちと一緒にゴミ拾いをしましょう。

11/14(日) Mランド周辺
AM8:00~9:00 担当:前川

11/28(日) Mランド周辺
AM8:00~9:00 担当:中野

※当日はMランド集合です。(雨天中止)
ご参加いただける方は井本までご連絡ください。

四年経った今も、Mランド
を想い続けていただけること
に、大きな喜びを感じるとと
もに、これからもゲストの皆
さまの心に残る教習所であ
り続けられるよう、スタッフ
皆で顔晴ってまいります。

切磋琢磨

共習チーム 石橋学

この夏の繁忙期も、おかげさまで、たくさんさんのゲストの皆さまにお越しいただくことができました。

そして、日々技能教習、学科教習に励み、皆さん卒業検定に合格し、それぞれ各地へ巣立っていかれ、見送る私たちは、安全に運転していただくことを祈るばかりです。

環境月になると、これまで実施してきた教習の問題点をあげ、さらにレベルアップするため、毎年研修会を実施しております。

今回の研修は、五つある教習チームに分かれて、一人ひとりが日頃感じる疑問点に対し、ベテランから若手まで、思いや考えを共有します。皆、おなじ目的で教習をしています。ですが、ときにはインストラクター間で、考えが異なることもあり。否定することなく、お互いの意見に耳をかたむけ、「ゲストにとって最良の方法とは」という思いで意見交換することで、おなじ方向に向かう教習が叶います。

現状に安堵することなく、これからも研修を重ね、日々成長を続けます。



すべてはゲストのため

そうじの力

四班 前川 昂希

これまでご紹介させていただいている、第四教室の床磨き。

振り返れば、スタートしてから七年の月日が流れています。

毎朝、十分間に思いを込めて磨き続けたタイルは、延べ六百四十四枚。

七年経った今でも、完成までに、もうしばらく時間がかかりますが、残りは約三百枚になりました。

これまで磨いたところも、定期的にメンテナンスを行わなければ、元の状態に戻ってしまいます。

先月、「そうじの力」四班の総力をあげて、メンテナンスを実施しました。



慣れない機械もしだにお手のもの

汚れはポリッシュャーを使って。それでも取れないキズは、ハンディポリッシュャーや、紙ヤスリで磨きます。

私たちの目標は、「髪の毛ほどのキズも残さない」です。各自、あの手この手で取り組んでいました。



仕上がりをお互いに確認です

そして、キズを磨き終わったあとは、丁寧にワックスを施し終了です。



もはや、職人の域です

光り輝く水面のように、床に丹波篠山の広い空が映る様には、感嘆の声が上がるほど。その美しさに私たちの腕や手の疲れも報われたようでした。



一人じゃできない「みんなのちから！」

「継続は力なり」。この言葉の通り、この取り組みを続けることにより、教室全体

が輝き続け、ひいては丹波さき山校のタイルの基本になるよう、四班一致団結して、磨き続けてまいります。

決意を新たに

顧客チーム 寄本公一

十月十三日から五日間、茨城県ひたちなか市にある安全運転中央研修所にて、大型自動二輪の指導員課程を受講してきました。

私は、普通自動二輪の指導員を、十七年間務めていましたので、今回の受講は「新たに学ぶ」というよりは、さらにレベルアップする機会になりました。

全国の教習所から三十三名で、地域も年齢もちがう皆さんと、親交を深められたおかげで、終盤には同じ目標に向け、協力する雰囲気が生まれていました。

これは普段の生活や、仕事の中にも必要なこととあらためて気付かされ、職場に戻っても、生かしたいと思えました。

この気持ちをお忘れすることなく、今後の業務に還元し、安全な交通社会の実現に向け、微力ながらもゲストのた

めに全力を注いでいこうと決意を新たに、丹波篠山の地へ帰ってまいりました。



清々しい朝のひとコマ

編集後記

十月のある日、路上教習で信号待ちをしていました。

少し離れた交差点道路に目をやると、車対車の衝突事故の瞬間を目撃。幸いケガはなし。

でも、少し減速し譲れば事故にならない状況で、運転されていたゲストと、「譲」の大切さを目の当たりにしました。

(徹)



「お先に、どうぞ！」